

競技会審判長報告書

平成 29 年 11 月 14 日

日本社会人団体馬術連盟会長 殿

審判長
氏名 堀田 裕子



馬術競技会の審判長としての任務を終了したので下記の通り報告します。

記

1. 大会名 第36回 全日本社会人馬術選手権大会 オータム

2. 実施日 平成29年11月11-12日

3. 競技会について
<全体について>

	Yes	No
①スケジュール通り運営されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②競技場設営は、適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③練習場は、十分に用意されていたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④グラウンド状態は良好であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤厩舎は適切な設備であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥厩舎地区の安全管理体制は十分であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦審判員は公正に任務を行ったか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧スチュワードは適切に配置されていたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨競技役員は適正に役割を果たしていたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩貸与馬の頭数、質は充分であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪主催者は選手・馬匹の登録に不備のないことを確認していたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑫成績表に記載されている選手、馬匹の誤りのないことを確認したか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑬人馬の救護体制は整っていたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑭重大な事故があったか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

Yesの場合、具体的に

⑮異議申し立てがあったか Yes No

Yesの場合、具体的に

異議への対処

<障害競技について>

⑯コースデザイナーは規定に則り公平に、かつ専門的に職務をこなしたか Yes No

⑰コースデザイナーと主催者(組織委員会メンバー)との意思の疎通は円滑であったか Yes No

4. 競技会全般に関する所見

大会関係者の皆様、大変お疲れ様でした。社会人馬術選手権大会オータムに参加させていただき有り難うございました。
 貸与馬での大会は、なにかと難しい点もあるかと思いますが、公認競技とまた違ったよさがあります。
 是非、運営内容等を、少しずつでも改善していただき、たくさんの方々が参加される事を期待いたします。
 審判としても学ぶべきことが多くとても感謝しております。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

5. 社馬連ホームページに掲載内容

土日も天候にめぐまれ、人馬ともびやかに競技できたことと思います。
 馬場、障害とも短い準備運動で、パートナーである馬を感じて競技するのは、とても難しいことではありますが、
 選手として参加された皆様の馬に対する真摯な姿勢がとても素晴らしかったです。貸与馬ですので、その馬のよさを
 最大限ひき出せた方も、だせなかった方も、皆さんベストを尽くされたと感じました。
 騎乗時ばかりでなく、日々の生活のなかでも、感じる心を磨き、大切にして、馬とともに楽しみながらさらに上を目指して
 チャレンジしていただければと思います。
 審判として参加できたことを感謝するとともに、大会役員、関係者の皆様に御礼申し上げます。